



精神におけるビタミン剤、 それこそが「文化」なのです。

(美輪明宏著『天声美語』より)

遊びや文化は人生に欠かせない必要ムダ。
芸術に親しむゆとりをもてば、心が解き放たれて楽になる。

比類なき美意識と審美眼、そして珠玉のことばで、
悩める現代人の背中をそっと押してくれる美輪明宏さん。
そんな“魂の麗人”がお贈りする、美と愛に溢れる魅惑のステージ。
あなたの人生観が変わるかもしれません。

Q1: 昨年10月28日、美輪明宏さんには講演会で初めて東広島にお越しいただき、大変な反響がありました。
混乱する現代社会において、ときに文化芸術が救いとなるのはなぜでしょうか？

A1: 人間はどんな成分で出来ているかと申しますと「肉体」と「精神」で出来ています。肉体の健康を維持する為の栄養材は食料です。では一方の「精神」を維持する為の食料、栄養材は何かと云えば、それは文学、音楽、美術、スポーツ等の文化です。
しかし、それ等も多種、多岐に分かれていて複雑ですが、大事なことはその中でも上質なものを選ばねばなりません。質の悪い文化を食べれば病気になります。
精神に安らぎや、ロマンや抒情のやるせなさ、楽しさ、よろこび、活力、感動の上質な栄養材を与え続けられれば、常に精神は理知的で健康でいられるのです。

Q2: 今回の「ロマンティック音楽会」は、ご自身が演出・構成・美術・衣装など手がけられ、これまでの音楽活動の集大成ともいえるステージですね。美輪さんがこの音楽会に込められた思い、音楽会でお伝えしたいことは何ですか？

A2: 今回の「ロマンティック音楽会」は、2部構成になっておりまして、1部は私の『紫の履歴書』というタイトルの自叙伝に因んで、話と共に私の作詞、作曲の作品を主に歌わせて頂きます。
2部はシャンソンのみです。私は芝居も、音楽会も私の頭の中や、想いを表現する世界ですので演出、構成、美術、衣裳もすべて私の趣味、嗜好でなければなりませんので、常にそうさせて頂いております。それが世の表現者としての当然のあり方だと思っておりますので、この数十年の長い間、それを貫かせて頂いております。
ドラマティックとロマンティックとが結合するとこう云うものになりますと云う演目で御座います。皆様のお気に召して頂ければ幸甚に存じます。

Q3: ロマンティック音楽会へご来場のお客様にメッセージをお願いいたします。

A3: わざわざの御来場、誠に有難う御座います。先日、東広島で講演会をさせて頂きましたが、その時のおお客様方も、今日再びおいで頂いているので御座いましょうか。あの折り、私の話の中程や、最後の頃に、涙をふいて居らっしゃる方々が沢山居りましたのを、舞台上から拝見させて頂きまして、「何と純粋なお人柄の方が多いのかしら」と感動致しました。
どうぞ今宵も純粋な美しい御心の皆様方、今年で芸能生活六十六年の私の真心の唄を、どうぞ御ゆるりとお楽しみ下されば嬉しく存じます。本当に、七重のひざを八重九重に、厚く御礼申し上げます。有難う御座いました。

美輪明宏 ロマンティック音楽会 ～郷愁 ノスタルジア～
7月28日(土) 17:00開演(16:30開場) 大ホール

※公演詳細はチケット発売情報をご覧ください。

